

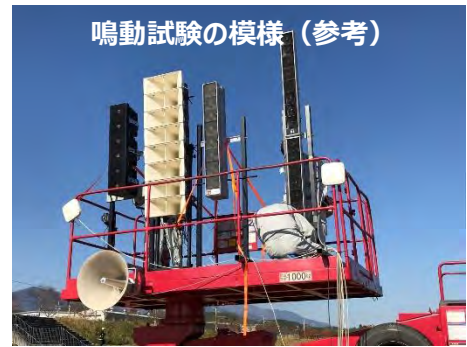
平成 30 年 7 月 11 日

報道機関各位

神恵内村庁舎改築にあたり、津波避難対策に向けた 「防災無線システム」検討のための鳴動試験を実施します。

— 概要 —

- 道総研では、昨年度より神恵内村と連携協定を締結し、村の津波防災対策の策定や実施などを支援しています。
- この度、神恵内村防災庁舎の改築にあたり、津波避難の呼びかけに用いる防災スピーカーの鳴動試験（試験放送）を行い、音声の到達状況を確認します。
- 庁舎の建設前に防災スピーカーの伝達状況を評価する試験は道内で初めての試みです。
- 庁舎改築場所において、異なるパターンで防災スピーカーから順次、同一の音声を流し、村内各所にて研究員が騒音計で音の強さを測定すると共に、聞き取りやすさを確認します。



◎スケジュール（予定）（詳しくは別紙をご覧ください）

平成30年 7月17日 （火）	13：00～16：00	鳴動試験 計6回
平成30年 7月18日 （水）	09：10～10：00	鳴動試験 計2回
	10：00～10：30	報道機関の皆様への説明

◎場 所 神恵内村 役場前駐車場

◎主 催 神恵内村 ・ 道総研建築研究本部

◎報道（取材）にあたってのお願い

2日間にわたり試験を行うとともに、18日は記者レクを行いますので、積極的な取材をお願いいたします。

詳しくはこちらへお問い合わせください。

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構（道総研）

建築研究本部 企画調整部 企画課（担当 本荘）

電話 0166-66-4217 ※平日 8:45～17:30 土・日・祝日・年末年始はお休みです。

(別紙)

神恵内村防災庁舎改築に向けた防災無線システム検討のための試験の実施

主催：神恵内村・北海道立総合研究機構建築研究本部

日時：平成 30 年 7 月 17 日（レクなし） 13：00-16：00
平成 30 年 7 月 18 日（レク付き） 9：10-10：30

場所：神恵内村 役場前駐車場

主旨

神恵内村防災庁舎の改築にあたり、津波避難対策に資するため、避難の呼びかけに用いる防災スピーカーの鳴動試験（試験放送）を行い、音声の到達状況を確認する。北海道内で防災庁舎の建設前に防災スピーカーの伝達状況を評価する試験は初めての試みです。

試験内容

庁舎改築場所において 3 種類 5 パターンで防災スピーカーから順次、同一の音声を流し、村内各所にて研究員が騒音計で音の強さを測定すると共に、聞き取りやすさを確認する。

スケジュール（予定）

平成 30 年 7 月 17 日

13：00～13：20 鳴動試験 南西方向 1 回目
13：30～13：50 鳴動試験 南西方向 2 回目
14：00～14：20 鳴動試験 南方向 1 回目
14：30～14：50 鳴動試験 南方向 2 回目
15：20～15：40 鳴動試験 南東方向 1 回目
15：50～16：00 鳴動試験 南東方向 2 回目
16：00～ 撤収作業

平成 30 年 7 月 18 日

9：10～ 9：30 鳴動試験 1 回目
9：40～10：00 鳴動試験 2 回目
10：00～10：30 記者レク

北海道立総合研究機構建築研究本部長、神恵内村役場（予定）

※高所作業車を使用するため、強風および悪天候の場合は中止いたします。

【参考】 鳴動試験の様様（イメージ）

